

技術開発支援事業 令和3年度 募集要領

令和2年7月

一般社団法人沖縄しまたて協会
企画部

沖縄地域の建設技術に関する技術開発および調査研究支援事業 募集要領

1. 事業の背景と目的

少子高齢化の進展、社会インフラの老朽化、自然災害の甚大化など、我が国の社会環境の変化は著しいものがあり、亜熱帯島嶼地域の沖縄においてはより厳しい状況となっています。このようなことから、一般社団法人沖縄しまたて協会（以下、当協会と称す）では、沖縄の地域・気候風土などの特性を踏まえた、建設技術の開発および調査研究が重要であると考え、県内の民間企業等による研究開発意欲を促進し、建設事業の発展に寄与することを目的に「技術開発支援事業」を実施しております。

2. 募集分野

亜熱帯島嶼地域の社会資本整備の課題に関する建設技術の開発および調査研究とし、下記の分野で未発表のものとする。

- (1) 都市計画、交通計画、地域計画等の地域づくり及び沖縄らしい景観形成に関する分野
- (2) 防災、安全、維持管理等に関する分野
- (3) 環境保全、環境創造等に関する分野
- (4) コスト縮減、再資源化等に関する分野
- (5) i-Construction（アイ・コンストラクション）等に関する分野

3. 応募資格

沖縄県内に本拠を有する民間企業・組織・団体及び県内在住の研究意欲のある個人・グループを対象とする。

4. 支援区分

技術開発区分と調査研究区分の考え方は以下のとおりとします。申請した区分と計画内容が整合しないと判断された場合、採択されないことがありますのでご注意ください。

[技術開発] 新技術、新工法、新たな機器や設備等または新たなシステムを開発することを目的とし、その成果が現場等で活用されることを目指すもの。

[調査研究] 募集分野に関する課題・目的等を明確にし、その解決に向けた調査、観測、計測、検討等を行うもの。

5. 支援金額

支援金額は、区分別1件当たり下記金額を上限額とする。

- ・技術開発に関する支援金額：200万円/件
- ・調査研究に関する支援金額：100万円/件

6. 支援期間

令和3年4月1日から令和4年3月31日の間とする。

7. 選定方法

提出された計画書の内容については、事務局において一次審査を行い、その後技術開発選定委員会にてオリジナリティ、地域・現場での必要性、開発・研究の効果、履行確実性等について二次審査及び総合審査を行い選定する。

8. 応募方法

- ・応募様式については、「技術開発・調査研究計画書」（当協会ホームページからダウンロード可）によるものとする。
- ・応募様式の作成は日本語とする。
- ・応募締め切りは、令和2年11月30日（月）とする。
- ・資料提出は、下記のいずれかによる。

①郵便（当日消印有効）

②持参（締切日当日17時までに当協会へ到着したものを有効とする）

③FAX・電子メール（PDFに変換後送信願います）は、締切日当日の17時までに着信したものを有効とする。

なお、提出した計画書の原本はすみやかに郵送または持参して提出すること。

④提出された計画書については返却いたしません。

9. 結果の通知

選定または非選定の通知は、令和3年2月下旬に文書にて通知する。

10. 成果及び支援金決算報告書の提出

支援対象者は支援事業が完了したとき（支援事業の廃止の承認を受けたときを含む。）は、成果及び支援金決算報告書を作成して提出するものとする。なお、成果及び支援金決算報告書等の提出期限は、令和4年4月末日までとする。

成果及び支援金決算報告書の作成は日本語とする。

また、全ての支出については、支援期間内に支払ったものを対象とする。

11. 成果の公表

支援対象者が成果を学術誌等に発表する場合は、当協会の支援を受けた旨を明記するとともに、当協会に発表資料を添えて報告するものとする。また、当協会において発表会等を開催する場合には当協会からの要請に基づき成果発表を行うものとする。

12. 問い合わせ先

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客四丁目18番1号

一般社団法人沖縄しまたて協会 企画部

TEL：098-879-2087 FAX：098-874-5301

e-Mail：td-shien@shimatate.or.jp URL：http://www.shimatate.or.jp/

担当者：眞栄里 浩輝

令和3年度技術開発支援事業スケジュール

